

別表1 車椅子の再支給又は修理に係る判定・判断区分表

判定・判断区分	◎ … 区分1	センターの判定を必要とするもの (レディメイド式のうち①自走用及び②介助用・機構加算のあるものについては、市町村が意見書で判断してよい)
	○ … 区分2	市町村が意見書により判断してよいもの
	● … 区分3	市町村が判断(意見書不要)

<重要>

- ・再支給、修理により車椅子の型式、製品区分、機構に変更が生じる場合は、◎(センターの判定を必要とする)
(例)「自走用」⇔「介助用」の変更、「モジュラー式」⇔「オーダーメイド式」の変更、機構の追加、「リクライニング機構」⇔「ティルト機構」への変更 等
- ・再支給にあたり、該当部位を追加する場合又は該当部位に交換する場合、下記の「判定・判断区分」を適用する
- ・修理にあたり、該当部位を追加する場合又は該当部位に交換する場合、下記の「判定・判断区分」を適用する
- ・修理部位が◎や○であっても、老朽化等により、全く同じ部品と交換する場合には●

部位、名称等		判定・判断区分	備考	
基本構造	後方大車輪(標準)	●		
	前方大車輪	◎		
	6輪構造	◎		
	幅止め	●		
	修理のみ	フレーム交換	●	
		サイドガード(スカートガード)交換	●	
溶接(修理箇所ごと)		●		
シート	スリング式(標準)	●		
	張り調整式	○		
	板張り式	○	付属品「座板」との併用加算不可	
	奥行調整	○		
バックサポート	スリング式(標準)	●		
	張り調整式	○	付属品「背クッション」との併用加算不可	
	ワイドフレーム	●		
	バックサポート延長(頭頸部まで)	○		
	高さ調整	○		
	背座角度調整	○		
	背折れ機構	●	サイズを小さくするという目的での「駆動輪・主輪の着脱式」との同時加算は、慎重に必要性を判断すること	
修理のみ	バックサポートパイプ交換	●		
	バックサポートパイプ取付部品交換	●		
フット・レッグサポート	固定式(標準)	●		
	挙上式	○		
	着脱式	○		
	開閉着脱式	○		
	挙上・開閉着脱式	○		
	レッグベルト全面張り	○		
	修理のみ	フット・レッグサポートベルト交換	●	
		フット・レッグサポートパッド交換	●	
フットサポート	セパレート式(標準)	●		
	セパレート式(二重折込式)	●		
	中折式	●		
	前後調整	○		
	角度調整	○		
	左右調整	○		

構造部品、付属品等		判定・判断区分	備 考
アームサポート	フレーム一体型 固定式(標準)	●	
	フレーム一体型 跳ね上げ式	●	
	フレーム一体型 着脱式	●	
	独立型 固定式	●	
	独立型 跳ね上げ式	●	
	独立型 着脱式	●	
	高さ調整	○	
	角度調整	○	
	アームサポート拡幅	●	
	アームサポート延長	●	
サヘッド	修理のみ 肘当て部分のみの交換	●	
	ヘッドサポートパイプ交換	●	バックサポート一体型は含まない
	ヘッドサポートパイプ取付部品交換	●	
ブレーキ	駐車ブレーキ(標準)	●	
	介助用ブレーキ	●	
	フットブレーキ	●	
駆動輪・主輪	固定式(標準)	●	
	着脱式	●	サイズを小さくするという目的での「背折れ機構」との同時加算は、慎重に必要性を判断すること
	車軸位置調整	◎	
	キャンバー角度変更	○	
	片手駆動	◎	
	レバー駆動	◎	
修理のみ	駆動輪・主軸一式交換	●	リム、スポーク、タイヤ、チューブ、タイヤバルブ、ハブ及びハブ軸を含むもの
	駆動輪・主軸ホイール交換	●	リム、スポーク、ハブ及びハブ軸を含むもの
	駆動輪・主軸ホイール交換(片手駆動式)	●	リム、スポーク、ハブ及びハブ軸を含むもの
タイヤ	エア(標準)	●	タイヤ交換は、チューブ交換を含まないもの
	ノーパンクタイヤ	●	
	修理 チューブ交換	●	
キャスタ	ソリッド(標準)	●	
	衝撃吸収タイプ	●	
	修理 キャスタ取付部品交換	●	
ハンドリム	プラスチック(標準)	●	
	ステンレス	●	
	アルミ	●	
	ピッチ30mmを超えるもの	○	
	片手駆動	◎	
付属品	クッション(カバー付き) 平面形状型	○	
	クッション(カバー付き) モールド型	○	
	クッション(カバー付き) ゲル素材	○	
	クッション(カバー付き) 多層構造	○	立体編物との併用加算不可
	クッション(カバー付き) 立体編物	○	多層構造との併用加算不可
	クッション(カバー付き) 滑り止め加工	●	
	クッション(カバー付き) 防水加工	●	
	クッションとして姿勢保持装置の完成用部品を使用する場合	◎	再支給にあたり、使用する部品名が変更となる場合は「◎」、クッション(カバー付き)との併用加算不可

構造部品、付属品等		判定・判断 区分	備 考
付 属 品	座板	○	シート「板張り式」との併用加算不可
	座板 クッション一体型	○	クッション(カバー付き)との併用加算不可
	背クッション	○	バックサポート「張り調整式」との併用加算不可
	背クッション 滑り止め加工	●	
	ヘッドサポート 着脱式(枕含む)	○	
	ヘッドサポート マルチタイプ(枕含む)	○	
	ヘッドサポート 枕(オーダーメイド)	●	
	ヘッドサポート 枕(レディメイド)	●	
	フットサポート ヒールループ	●	
	フットサポート アンクルストラップ	●	
	フットサポート ステップカバー	●	
	テーブル	●	
	テーブル取付部品	●	
	姿勢保持装置「カットアウトテーブル」が必要な場合	●	
	転倒防止装置 パイプ	●	
	転倒防止装置 キャスタ付き	●	
	転倒防止装置 キャスタ付き(折りたたみ構造)	●	
	搭載台	●	呼吸器搭載台、痰吸引機搭載台、携帯用会話補助装置搭載台を含む
	車載固定部品	●	4個まで
	杖たて 一本杖	●	
	杖たて 多脚つえ	●	
	酸素ボンベ固定装置	●	
	栄養パック取付用ガードル架	●	
	点滴ポール	●	
	日よけ	●	
	雨よけ	●	
	泥よけ	●	
	スポークカバー	●	
	リフレクタ	●	
	高さ調整式手押しハンドル	●	
	ブレーキ 延長レバー	●	
	ハンドリム 滑り止め	●	
	ハンドリム ノブ付き	●	
ハンドリム ノブ付き垂直ノブ	●		
姿勢保持装置の「姿勢保持部品」が必要な場合	○	(例)姿勢保持部品:体幹保持部品 体幹パッド 等	
姿勢保持装置の「ベルト」が必要な場合	●		
そ の 他	リヤ・シャフト交換	●	
	レバー交換	●	
	ワイヤ交換	●	
	メカロック交換	●	
	ガスダンパー交換	●	
	グリップ交換	●	
	成長に伴う調整	●	部品の交換を伴わないシート、バックサポート、レッグサポート、フットサポート及びアームサポート等について行うもの